

2018年度 国際文化情報学会審査結果

1 論文部門 (学部生)

賞	受賞者	タイトル
最優秀賞	柳谷愛 (松本・華井ゼミ)	浅草の観光地化—衰退から再興へ 50年の歴史をひもとく—
奨励賞	北井寛人 (松本・華井ゼミ)	「参加」の再検討—中国貴州省における世銀プロジェクトから—
	細井はるな (松本・華井ゼミ)	戦後日本における戦争孤児—政府側の視点に着目して—

2 論文部門 (院生)

賞	受賞者	タイトル
最優秀賞	付栄 (曾先生)	中国における「国民統合」と「弱者救済」に関する考察—北京における内地新疆班を事例として—
奨励賞	刁芸 (曾先生)	中国初の民営生態博物館の現状と課題—運営主体と観光形態の考察を中心として—
	江軍哲 (曾先生)	中国における「未識別民族」のアイデンティティの中核は何か—貴州省穿青人 (チュアンチン レン) を例に—

3 ポスター部門

賞	受賞者	タイトル
最優秀賞	辻晏己、犬井琴音、白石莉子、池谷嘉将、松浦健介 (甲ゼミ)	出会いの場としての公園
奨励賞	長澤穂乃花、河原裕子、小林寛子、中川健太 (今泉ゼミ)	「地域」で生きるエコネット・美 (ちゅら) —基地に頼らず命の自立
	井野湧己、尾形ゆり、野口爽、目黒舞、佐久間拓海、WEI JIA、佐藤優花、齋藤真百花、常木恒太、林和花奈、鹿島美優、金秋奈、阿部瑛理紗、増田小雪、佐方美南、高橋桜子、方静葉、吉本百花 (曾ゼミ)	変化するまなざし—SNSによる観光行動とその弊害—

4 映像部門

賞	受賞者	タイトル
最優秀賞	太田陽久、川井由美、和佐田亮介、 武井かすみ、山田優花、齊藤野衣、 関絵美、鈴木七海、宮本郁実、 三木裕加（鈴木 靖ゼミ）	韓国のヒロシマ・ハプチョンからの想い ～日韓間で揺れた在韓被爆者～

5 インスタレーション部門

賞	受賞者	タイトル
最優秀賞	佐藤真莉、大森知紗、葛西侑香、 佐藤和夏、小紫はるか（甲ゼミ）	芸術を疑え～言葉にできない体験とは ～
奨励賞	佐竹航弥、岡本真澄、鈴木優太、 永田佳菜美、内海健人、 永島真菜恵、及川裕也、森井千尋、 佐々木美月、桑原輝己、須賀大志、 原田歩実（衣笠ゼミ）	Re-Framing～親から子への虐待を批判 的な視点で考える～
	未久笑子、岩井 渉、岡島春紀、 加藤幹大、喜多瞭介、齋藤くらら 仲田佳央、西田比奈、牧野美咲、 伊藤拓海、岡田祐多、奥山香帆、 川島康太、川村ジェシカアド、 櫻井みなみ、高橋亮河、舘咲奈、 中西智美（栗飯原ゼミ）	アフリカおじゃまします

2018年11月
国際文化学部